



令和6年 水無月

城北中だより

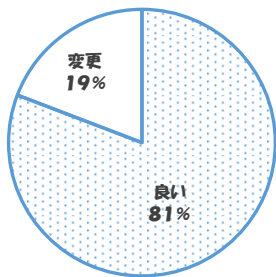
城北中学校教育目標

- 思いやりのある生徒
- 真剣に学ぶ生徒
- 健康な生徒

開かれた学校づくりの推進に向けて～体育祭編～

校長 和田 卓也

開催時期は春でよいか(保護者アンケート結果より)



5月20日(土)に令和6年度体育祭を実施しました。熱中症対策の観点から、開催時期を秋から春に変更した今回の体育祭。生徒達も、春実施の意味をしっかりととらえ、「今年1年の良いスタートのため」や「仲間と共に全力で」といった思いを込めたスローガン作成や選手宣誓を行ってくれました。体育祭はというと、当日、晴天に恵まれ、それなりに気温は高くなったものの、昨年9月よりは過ごしやすい状況。実際、当日はもちろんそれまでの練習

期間を含めた体調不良者の数の少なさは明らかでした。保護者アンケート結果においても春開催について肯定的意見を多くいただいたことや、何より、生徒たちが真剣な表情で競技に参加している姿からも、来年度以降も春実施の方向で、内容の充実を図る予定です。競技内容についても87%の肯定的回答を頂いたところではありますが、競技内容の見直しや保護者の観戦場所や受付の方法等、保護者アンケート頂いたご意見も参考に、検討を始めたところです。皆様のご意見も取り入れた学校運営の改善は今年の大きなテーマの一つです。今後もアンケート等へのご協力をお願いいたします。

「いじめ撲滅強化月間」～友愛…友達を好きになる(大切にす)努力をしよう。～

昨年もお伝えした内容ですが、6月は「いじめ撲滅強化月間」となります。この時期は、新年度になった緊張が解け、「慣れ」からくる心の油断が生じてくる頃です。そういう時にはいじめが起きやすいということで、特に注意して取り組む月間と定められています。

いじめは、絶対に見逃してはいけない行為であり、状況によっては警察との連携も含めて毅然とした対応が求められています。本校では、いじめ撲滅に向け、毎週実施の生徒指導委員会(いじめ対策委員会校内委員会を兼ねる)を中心に、生徒同士のトラブルについては、軽微なものでも全教職員で情報を共有し、組織的に対応することを心掛けているところです。また、未然防止の観点から「インターネット安全教室」や『いのちの支え合い』を学ぶ授業をはじめとする心の教育の充実も図ります。先日の生徒総会の場面では、「友愛」の姿として、「自ら友達を大切にしようと努力することが大切である」ことについて、教員と生徒が同じ場所で再確認する機会も設定したところです。

しかしながら、学校だけでは、いじめを防ぐことは困難です。『いじめ防止対策推進法』においても子どもたち自身(第4条)、学校と教職員(第8条)、保護者(第9条)が、いじめ防止のために責任をもって取り組むことについて記載されています。特に、最近の子どもたちの関わる事件等の報道や実際に本校で起こっている生徒間トラブルの状況等から、以前にも増して「家庭での指導」の重要性が高まってきていると感じております。この機会に、ご家庭でも「いじめ」について話題にしてください。「いじめは絶対にしない・許さない」ことに対する日常的な指導啓発をお願いいたします。

体育祭 5月18日(土)



生徒総会 5/30(木)



生徒が自分たちの学校生活をより良いものにするための生徒総会が行われました。これまで学級で交わされてきた委員会や予算、生活のきまりへの意見・要望について、学校全体で活発な議論をしました。みんなで決めたことは、みんなで責任をもって取り組んでいきましょう。

期末テストについて

6月27日(木)、28日(金)に行われます期末テストにつきましては、8教科で実施いたします。
なお、技術・家庭科は、授業時間数や教科の特性等を鑑み、授業内の小テストを活用し評価を行います。